

新型コロナウイルス感染症の集団感染を防ぐために

新型コロナウイルス感染症の集団発生の共通点は、「換気が悪い」「人が集まって過ごす空間」「不特定多数の人が接触する恐れが高い場所」です。

日常生活では、「3つの密」を避けましょう。

- 換気の悪い密閉空間
- 多数が集まる密集場所
- 間近で会話や発声をする密接場面

また、丁寧な手洗い、咳エチケットの徹底に努め、風邪症状があれば外出を控えてください。やむを得ず外出する場合は、マスクを着用しましょう。

高齢の人、基礎疾患のある人は、重症化しやすいため注意しましょう。



妊娠、育児、健康に関する電話相談

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、現在妊婦の教室、健康相談などを休止・変更していますが、妊娠、育児、健康について気になることや心配事がある場合は、各保健センターへ電話でご相談ください。

なお、1歳6カ月児健康診査・3歳児健康診査は、感染防止の対策を行い、また一部内容を変更し実施しています。対象者には通知を郵送しますのでご確認ください。

津市がん検診と健康診査(39歳以下)



以下に該当する人には、6月下旬に受診券を発送予定です(対象年齢は令和3年3月31日時点)。

- 25～30・35歳の女性
- 40～45・50・55・60歳の人
- 41～74歳の津市国民健康保険加入者
- 75歳以上の人
- 過去3年間に津市が実施したがん検診・健康診査(39歳以下)を受診した人
- 無料クーポン券対象者(令和2年4月1日時点で20・40歳の女性)

上記以外の方は、6月24日(水)から受診券の発行(申し込み)受け付けを開始予定です。

希望者は最寄りの保健センターまでご連絡ください。詳しくは広報津6月16日号と同時期に配布される「津市がん検診と健康診査のご案内」をご覧ください。

ヘルスボランティアの紹介

「ヘルスボランティア」とは、地域で健康づくりを広めていくために活動する「健康づくり推進員」「食生活改善推進員」「母子保健推進員」の総称で、保健センターと共に地域のつながりを大切にし、健康に暮らせる地域を目指しています。

健康づくり推進員

健康に関する知識を楽しく学び、ウォーキングなどを通じて地域に健康づくりを進めています。



食生活改善推進員

健康な食生活について学び、料理を通じてその大切さを伝えています。



母子保健推進員

乳幼児がいる家庭への訪問や子育て広場を開催して、津市の母子保健制度についての説明や妊娠中の心配事、育児の相談などに応じ、地域で安心して、子育てができるよう見守っています。

